

河北町新庁舎建設基本設計 第3回町民ワークショップ

○第3回ワークショップ

平成30年3月17日（土）10:00～11:30 サハトベに花交流室

テーマ

◎ワークショップを通して良かった点を話し合ってみよう！

第3回ワークショップは、これまでいただいたたくさんのご意見について、一つずつ回答を行いました。その後、平面図の途中経過案をお示しながら、皆様のご意見がどのように設計に反映されたかを説明しました。



ワークではご参加いただいた27名の皆さんから、全3回のワークショップを通して良かった点を話し合っていたいただき、代表の方に発表していただきました。

ご参加いただいた皆さんの声を紹介します

- ◇ 思ったより意見を設計に反映していただいていた良かった。
- ◇ 様々な世代の人と話し合い、様々な発見があって良かった。
- ◇ 凹凸のある建物のデザインは良いが、メンテナンスなどの面で疑問がある。
- ◇ 構造に影響する部分まで意見を取り入れていただいていた良かった。
- ◇ 相反する意見もあったが、意見交換を重ねて解決できたので良かった。
- ◇ みんなの意見を全てまとめて資料にいただき分かりやすかった。
- ◇ 現庁舎を視察して具体的なイメージがつかめて良かった。
- ◇ 計画が具体的に見えてきて、大変有意義なワークショップだった。



皆様のご意見を受けて新庁舎の方向性は…

- ◇ 正面玄関を建物南側に配置し、近くに階段やエレベーターを設置します。
 - ◇ 子供や高齢者に配慮し、ゆっくり上れる広くて緩い階段を計画します。
 - ◇ 窓口の案内表示は見やすく分かりやすい表現とし、総合案内を設置します。
 - ◇ 1階にはパンフレットやポスターが掲示できる多目的スペースを計画します。
 - ◇ 市民の作品や町内企業の製品を展示できる市民ギャラリーを計画します。
 - ◇ 執務に十分なスペースを確保し、書類を収納できる書庫を計画します。
 - ◇ 行政と一緒に会議する協働会議室を計画します。
 - ◇ 建物南面に大屋根を設置し、イベントで活用できるように計画します。
 - ◇ 災害対策本部として十分な機能を備えた庁議室を計画します。
 - ◇ 議場は車椅子でも利用可能なフラットの計画とします。
 - ◇ 車椅子やオストメイトに対応した多目的トイレを計画します。
 - ◇ 可能な限りいい建材、地元産の建材を採用します。
 - ◇ 建物にべに花のデザインや色を取り入れる計画とします。
- ※ 上記以外にもたくさんのご意見をいただきました。可能な限り設計に反映してまいります。



貴重なご意見をありがとうございました

全3回という厳しいスケジュールのなか、ご参加いただき、また熱心にご議論いただいた委員の皆さんにお礼申し上げます。皆さんからいただいたご意見を参考にしながら、引き続き新庁舎の設計を進めてまいります。なお、基本設計が完成した際には、広報かほくや地区説明会などで説明していく予定です。